

研究課題名	中枢性過眠症における REM sleep without atonia (RWA) に関する検討
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科精神神経医科学 教授 岡田 剛
研究期間	許可日 ~ 2029 年 3 月 31 日
対象者	2021 年 4 月~2029 年 2 月の間に広島大学病院睡眠医療センターにおいて終夜睡眠ポリグラフ検査・反復睡眠潜時検査を施行した患者さん
意義・目的	REM sleep without atonia (RWA) とは REM 睡眠中に筋活動が低下しない状態を示し、レム睡眠行動障害に特徴的な所見です。しかし、一部の中枢性過眠症においても認められることが報告されていますが、中枢性過眠症における RWA の出現頻度や年齢分布、疾患特異度は不明です。このため、これらを検討することにより、中枢性過眠症における RWA の意義を明らかにし、中枢性過眠症の診断基準に RWA を加えることの可否を検討します。
方法	<p>終夜睡眠ポリグラフ検査・反復睡眠潜時検査を施行した患者さんの診療情報を用いて、RWA 出現の有無を調べ、中枢性過眠症における RWA 出現の頻度、性差、年齢分布、疾患特異度等を解析します。</p> <p>利用を開始する予定日：本学における実施許可日（2022年6月9日）</p>
共同研究機関	なし（本学単独研究のため外部への情報の提供は行いません）
試料・情報の管理責任者	広島大学大学院医系科学研究科精神神経医科学 教授 岡田 剛
個人情報の保護について	<p>調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。</p> <p>研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p>
問合せ・苦情等の窓口	<p>〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3</p> <p>T e l : 082-257-5207</p> <p>広島大学病院精神科 睡眠医療センター 熊谷 元</p>